

中小企業信用保険法第2条第5項

第7号の規定による認定申請書

平成 年 月 日

直方市長 殿

申請者

住 所

氏 名 (名称及び代表者の氏名) ㊞

私は、〇〇〇〇(注1)(以下「甲」という。)が経営の相当程度の合理化に伴う金融取引の調整を行っていることにより、下記のとおり、借入れの減少が生じ、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第7号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

1 金融機関からの総借入金残高のうち、甲からの借入金残高の占める割合

① % (A/B)

A 平成 年 月 日の甲からの借入金残高 _____ 円

B 平成 年 月 日の金融機関からの総借入金残高 _____ 円

2 甲からの借入金残高の減少率 ② % ((D-C)/D×100)

C 平成 年 月 日の甲からの借入金残高 _____ 円

D 平成 年 月 日(Cの前年同期を記入のこと)の甲からの借入金残高 _____ 円

3 金融機関からの総借入金残高の減少率 ③ % ((F-E)/F×100)

E 平成 年 月 日の金融機関からの総借入金残高 _____ 円

F 平成 年 月 日(Eの前年同期を記入のこと)の金融機関からの総借入金残高 _____ 円

※ 申請年月日を記入

※名称及び代表者の氏名を記入し押印する

会社のゴム印・会社の実印・個人事業者は代表者の実印を押印してください

住所については、法人は登記上の本店所在地、個人事業主は事業所の所在地を記入すること

(注1) 〇〇〇〇には、経済産業大臣が指定する金融取引の調整を行っている金融機関の名称を記入すること。

(注2) 申請者の全ての金融機関からの総借入金残高及び〇〇〇〇からの借入金残高が確認可能な残高証明書、財務諸表、借入証書等を添付すること。

① 10%以上であること

A・Bについては直近(概ね1ヶ月前)の値を記入願います

② 10%以上減少していること

CについてはAと同じ数値を記入すること

Dについては前年同月同日が望ましいが、前後1ヶ月内の時点での比較でも差し支えない

③ 減少していること

2通提出して下さい。1通は市の控えとし、もう1通は市長印を押印後、認定書としてお渡し致します

(留意事項) 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。